

NUBIC知的財産情報開示

開示日: 2003年12月15日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚, NUBICベンチャークラブ特別会員, 一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2003000069"/>	整理番号 <input type="text" value="10558"/>	担当者 <input type="text" value="齋藤 光史"/>
表題	<input type="text" value="ステロイドアミンの合成"/>		
技術分野	<input type="text" value="化学・薬品"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
適応製品	<input type="text" value="医薬品"/>		
目的	<input type="text" value="アミノステロイドである17-アミノエストロンは抗凝血作用, 抗癌作用等の薬理効果をもつことが知られている。また, ホルモン依存性腫瘍に対する抗癌剤, あるいは, 免疫調整剤, 抗不整脈剤等としても有用である。この17-アミノエストロンを製造する方法としては, エストロンのオキシム体を, ナトリウムで還元し, 17-アミノエストロンを合成する方法がある。しかしながら, この方法では, 17-アミノエストロンの収率は低く, またオキシム体を生成した後還元するため, 反応を段階的に進めなければならず, 作業に手間を要する。そこで, 簡便な方法で, 直接エストロンから17-アミノエストロンを収率よく製造する方法を提供する。"/>		
技術概要	<input type="text" value="本発明は, 電磁攪拌式オートクレーブを使用し, 原料のエストロン, アンモニア, 水素および白金族の金属または白金族金属担持触媒を用いて還元アミノ化すること, さらにアンモニウム塩を加えて還元アミノ化することを特徴とする。この方法では直接エストロンから17-アミノエストロンをワンポットで合成することが出来, オキシムの合成および精製が省け, 高収率で17-アミノエストロンが得られる。また反応後, 使用した触媒はる別により除け, アンモニアおよび溶媒も減圧によって留去することが出来る。このように反応後の後処理も容易で, 且つ高収率で17-アミノエストロンを得ることが出来る。"/>		

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。
(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を申し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【 申込み・問い合わせ先 】

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本学会館

TEL: 03-5275-8139 FAX: 03-5275-8328 e-mail: nubic@adm.nihon-u.ac.jp